



# Compita Japan トレーニングニュース 2004.03

## 注目情報!!

- ・ トレーニング : [2004年度スケジュール](#)
- ・ CMMI®入門トレーニング - 日本語で
- ・ 何故 PPA 手法か?
- ・ CMMI® 入門コース コースで何を学ぶか?
- ・ CMM®から CMMI®への移行
- ・ 有資格 CMMI® アセッサ/リードアセッサになるためには?

### CMMI® 入門トレーニング - 日本語で

プロセス改善の CMMI®モデルが注目を集めております。コンピュータジャパンでは、CMMI®の概念をプロセス改善と対応付けて学んでいただく入門コースを開催します。このコースは、プロセスプロフェッショナルアセスメントメソッド (PPA) の CMMI®アセッサの資格を取っていただくための、CMMI®アセッサコース受講の前提条件のコースです。また PPA メソッドの CMMI®リードアセッサ資格取得のための CMMI®リードアセッサコースは、CMMI®アセッサコース修了が受講の前提条件です。このコースでは、CMMI®モデルの解説と解釈を行い CMMI®をプロセス改善のために活用する利点、CMMI®を活用したプロセス改善計画立案、CMMI®の強みと弱み、段階表現と連続表現についてなど、CMMI®モデルを活用したアセスメントに必要なモデル知識を身につけて頂くことが出来ます。講師は英国人ですが、日本語のコース教材を使用しベテランの通訳者が逐次通訳しますので、受講者の貴重な時間を有効に活用して頂けます。

### CMMI® 入門コース コースで何を学ぶか?

CMMI®トレーニング入門コースではCMMI®が何か、貴社のビジネスのためにCMMI®をどう活用出来るかを学びます。

コースに参加すると下記の事ができるようになります:

- ・ CMMI®を使用してプロセス改善を行うとどのような利益が得られるか確認する。
- ・ 所属する組織で、CMMI®をどのように活用したらよいか理解する。
- ・ 所属する組織で、ソフトウェアプロセス改善プログラムを計画する。

### 有資格 CMMI® アセッサ/リードアセッサになるためには?

アセッサ/リードアセッサコース修了試験に合格し、有資格の CMMI®-PPA リードアセッサの指導のもとで、2 回以上かつ 50 時間以上の PPA 適合アセスメントを行い、推薦されてはじめて、有資格アセッサとなります。また、リードアセッサコース修了後、有資格の CMMI®-PPA リードアセッサの指導のもとで、2 年以内にアセッサ経験を含めて 100 時間以上、うち 28 時間以上のリードアセッサ経験を積み、推薦されてから、有資格のリードアセッサとなります。

\*能力成熟度モデル CMM、CMMI は、カーネギーメロン大学によって、米国特許商標庁に登録されています

## トレーニング日程

### CMMI® 入門コース

2004 年 5 月 24 日 -28 日

### CMMI® アセッサコース

2004 年 6 月 8 日 -11 日

### CMMI® リードアセッサコース

2004 年 6 月 22 日 -24 日

お問い合わせ、お申し込みは、

電話 03-5649-2003、もしくは email

[welcome@compita-japan.com](mailto:welcome@compita-japan.com)まで。さらに詳しい内容は

<http://www.compita-japan.com/>

## 何故 PPA 手法か?

コンピュータの PPA は CMMI®,SW-CMM®,ISO15504 の各モデルに対応したアセスメント手法で、ARC 及び ISO15504 に準拠しています。PPA メソッドは費用対効果に優れておりかつ CMMI®アセッサになるために受講者の貴重な時間を有効に活用できるプログラムです。

PPA メソッドによる CMMI®の研修は入門からリードアセッサまで各コース 12 人限定で、日本で、日本語で受講できます。(英国人講師が講義・演習を行い CMMI®に精通したベテラン通訳が逐次通訳します。)

## CMM®から CMMI®への移行

コンピュータは有資格の CBA IPI リードアセッサが PPA メソッドによる CMM®または CMMI®のリードアセッサに移行する方法を提供しています。PPA メソッドで CMM®に取り組んでいるプロビジョナル及びリードアセッサも同様に CMMI®へ移行することができます。

いずれの場合にも、CMMI®入門コース及び CMMI®アセッサコース修了試験に合格した後、個々のアセッサの状態に応じて評価しますが、経験豊富で良い実績を備えたアセッサは通常要求される追加観察の条件の全てまたは一部を免除されることがあります。詳細は下記へお問い合わせ下さい。

## お問い合わせ

### 株式会社 コンピュータジャパン

〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町 19-7

電話 03-5649-2003

FAX 03-5649-2637

[E-mail welcome@compita-japan.com](mailto:welcome@compita-japan.com)

<http://www.compita-japan.com/>